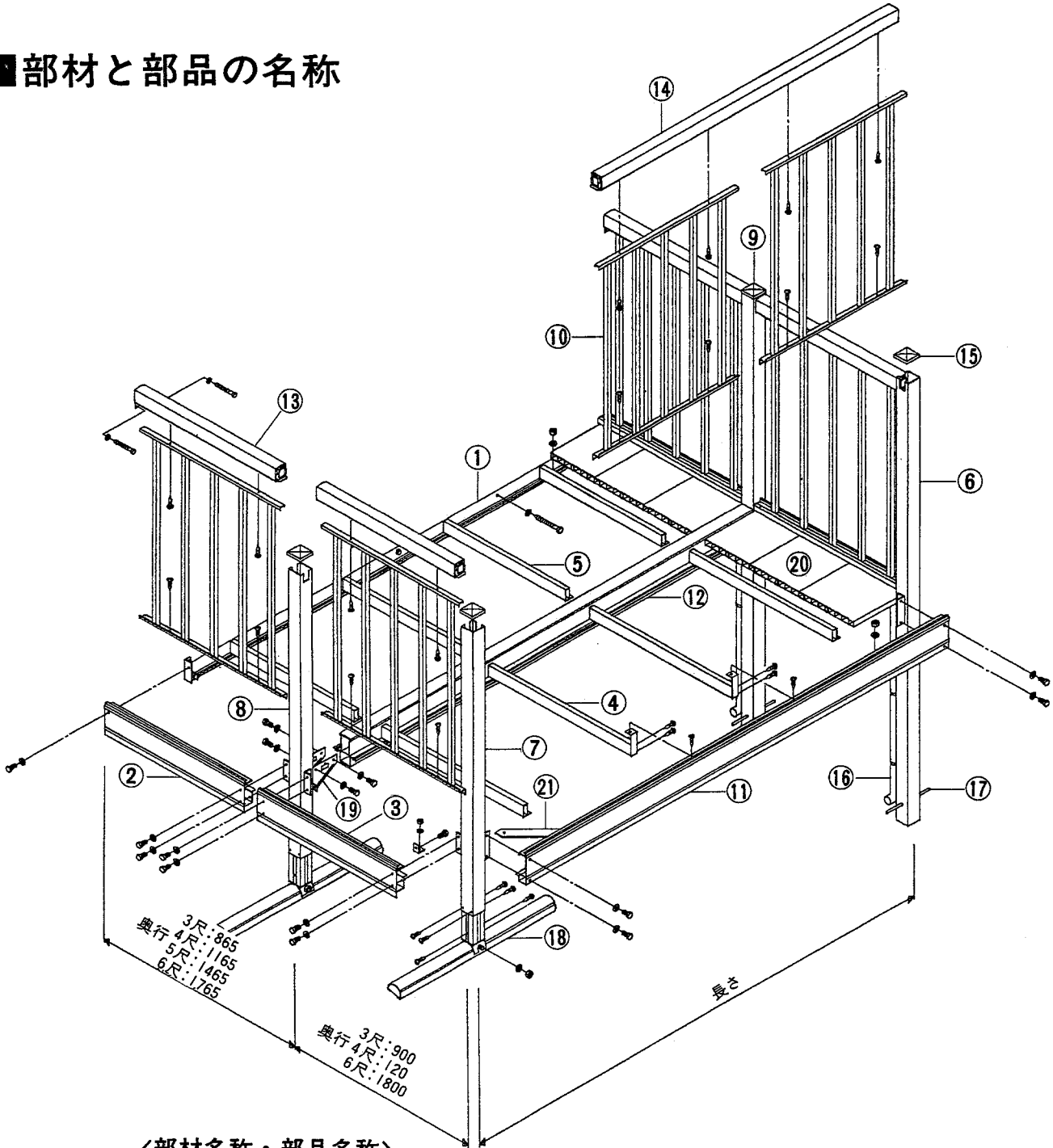


■部材と部品の名称



<部材名称・部品名称>

- | | |
|-------------------|-------------|
| ① 根太がけ | ⑫ 出巾連棟用けた |
| ② 妻ばり | ⑬ 妻笠木 |
| ③ 出巾連棟用妻ばり | ⑭ 前笠木 |
| ④ 根太 | ⑮ 柱キャップ |
| ⑤ 出巾連棟用根太 | ⑯ たて樋 |
| ⑥ 柱 (柱建て式) | ⑰ アンカー棒 |
| ⑦ 柱 (屋根置き式) | ⑱ つか受け |
| ⑧ 出巾連棟用間柱 (屋根置き式) | ⑲ 連結根太ブラケット |
| ⑨ 出巾連棟用間柱 (柱建て式) | ⑳ デッキ材 |
| ⑩ 格子パネル | ㉑ 床火打ちばり |
| ⑪ けた | |

■ 取付順序

① 根太掛けの取付

標準部品箱の取付説明書 (ME-1047) を参照して下さい。

② 妻ばりの組立

標準部品箱の取付説明書 (ME-1047) を参照して下さい。

③ 柱の長さ合わせと部品の取付

標準部品箱の取付説明書 (ME-1047) を参照して下さい。

取付方法-Aを参照して下さい。

④ 出巾連棟用間柱、出巾連棟用けたの組立

取付方法-Bを参照して下さい。

⑤ 出巾連棟用妻ばりとけたの組立

取付方法-Cを参照して下さい。

⑥ 出巾連棟用根太と標準根太の組立

取付方法-Dを参照して下さい。

⑦ 床火打ちばりの取付

取付方法-Eを参照して下さい。

⑧ 以下は標準工程に基づき行って下さい。

取付方法-A

(柱建て式)

1. 柱埋め込み用穴位置を決めて穴を掘って下さい。
2. 出巾連棟用間柱に妻ばりブラケットを取付して下さい。
3. 妻ばりの水平を出し、柱の垂直を確認して柱の切断寸法を実測して、所定の寸法に切断して下さい。
4. 間柱に、出巾連棟けた受金具・連結根太ブラケット・アンカー棒を取付して下さい。

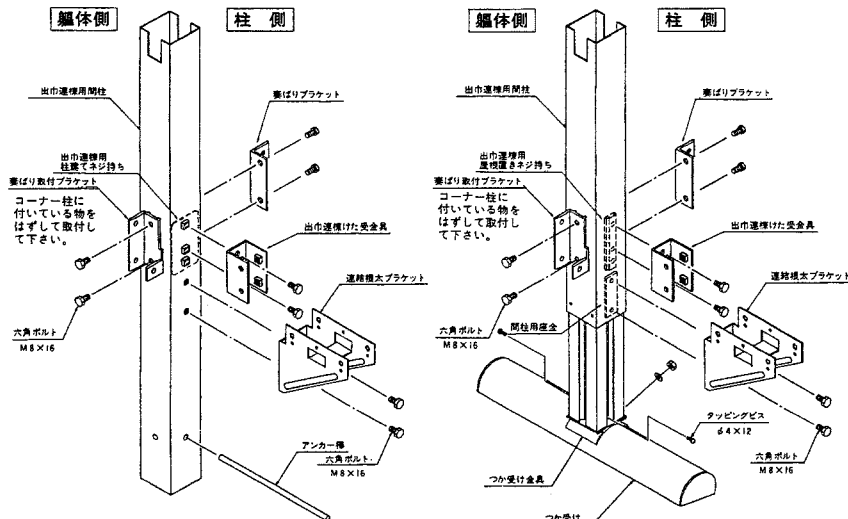
(屋根置き式)

1. 出巾連棟用間柱に妻ばりブラケットを取付して下さい。
2. 調整柱につか受金具をタッピングネジで取付して下さい。
(つか受の方向で、φ4×12のビスが取付かない場合φ4×25ビスを使用して下さい。)
3. 間柱に調整柱を差し込み、間柱用座金・出巾連棟用屋根置きネジ持ちを調整柱に差し込み、出巾連棟けた受金具とネジ持ちは確実に固定し、連結根太ブラケットと間柱用座金は仮止めをして下さい。
4. つか受につか受金具をボルトで仮止めして下さい。

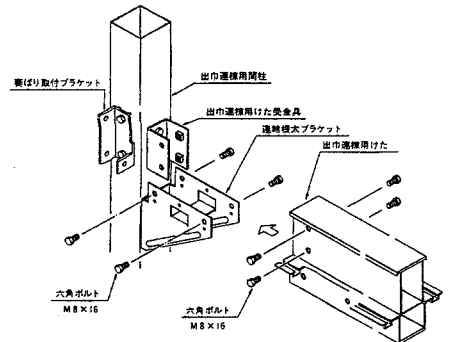
取付方法-B

1. 妻ばりを間柱に取付して下さい。
2. 出巾連棟用けたを出巾連棟用けた受金具及び、連結根太ブラケットに取付して下さい。

※外から見えるボルト・ビス類は製品記号Cの場合は、色着きのボルトを使用して下さい。



※コーナー柱の妻ばり取付ブラケットをはずし、出巾連棟部品箱の妻ばりブラケット(刻印図)に付け変えて下さい。



■ 製作上のご注意

・製作限度

間口 (L)

関東間 L=2.0 間 (間口連棟不可)

関西間 L=2.0 間 (間口連棟不可)

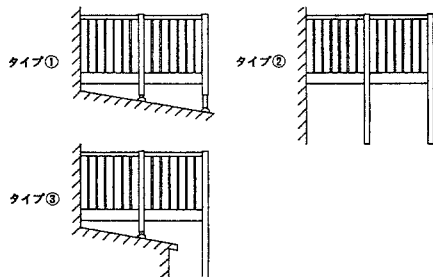
出巾 (D)

12 尺以下 (6 尺以下+6 尺以下) : 2 連結以下

・出巾連結タイプ

- ① 屋根置き式の 2 連結
- ② 柱建て式の 2 連結
- ③ 屋根置き式と柱建て式の 2 連結

■ 側面図



・出巾連棟用間柱の最少納まり寸法は、根太掛け下面より

屋根面まで204mmです。

・左表 (拾い出し表) の出巾は、上段が奥側の出巾・下段が前側の出巾です。

・拾い出し表の出巾連棟用根太は関東間のみ拾い出しで、関西間の場合は、関東間の根太数に 1 本加えた本数で拾い出しをして下さい。

◎ 出巾連棟用根太の本数

(本)

間別	間口	1.0 間	1.5 間	2.0 間
関東間		3	5	7
関西間		4	6	8

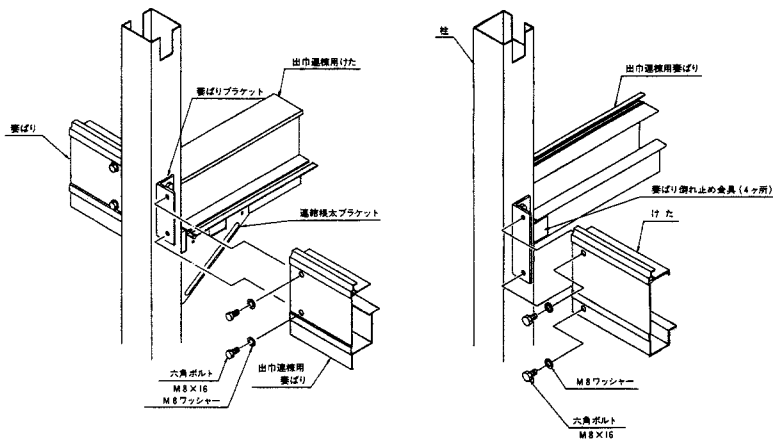
・左表の製品記号はこはく C で表しています。ホワイトの場合は H に変えて下さい。

取付方法-C

1. 妻ばりは、水抜き孔がコーナー柱側にくるように取付して下さい。
(出巾連棟用妻ばりに妻ばり倒れ止め金具を)
ピアスビスで取付して下さい。

※妻ばりを取付ける前に出巾連棟用けたのボルトの通り溝に
(根太数+2コ) ボルトを入れて下さい。

1. けたをコーナー柱に固定して下さい。

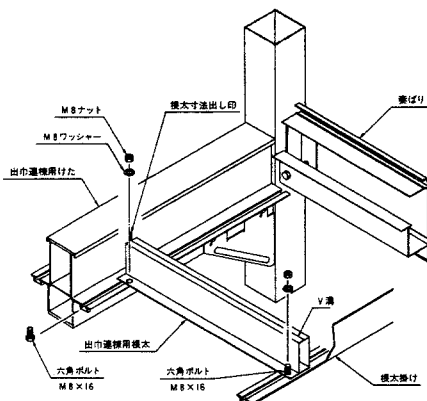


■ 出幅連棟部品箱 内容明細

名称	部品No.	数量
出幅連棟桁金具	NUB-77	2
妻梁取付金具	NAB-49	4
根太掛け金具	NAB-52	4
連結根太プレート	NEB-618	2
床火打ち	NAB-76	4
柱キャップ	NC-451	2
妻梁倒れ止め金具	NLB-294	4
ピアスビス φ4×13	DDAP4X13S	4
妻梁倒れ止め金具取付説明書	NM-998	1
六角ボルト M8×16	BH08X016S	40
六角ボルト M8×20	BH08X020S	12
ナット M8	NNA08S	12
ワッシャー M8	ZB08S	28

取付方法-D

1. 根太掛け、出巾連棟用けたの切り欠き孔から必要本数のボルトを差し込んで下さい。
2. 小判型孔が建物側になるように固定して下さい。
3. 出巾連棟根太のV溝を出巾連棟けたに付いている根太寸法出し印に合わせて取付して下さい。
4. 下げ振り・水準器などで、けた・柱などの水平・垂直を確認して下さい。



取付方法-E

1. 火打ちばりを取付ける前に四隅の直角を確認して下さい。
2. 出巾連棟用妻ばりに加工してある孔に合わせて根太掛け金具を取付して下さい。
3. 火打ちばりをけたと妻ばり、出巾連棟用けたと出巾連棟用妻ばりにそれぞれ図のようにボルトで固定して下さい。
妻ばりの位置を確認し、けたにφ9の孔をあけて下さい。

